

伝統文化演習AⅢ

科目ナンバリング JLT-405

選択必修 2単位

コルネ-エウァァスヰエトラナ

1. 授業の概要(ねらい)

この演習では、現代にいたるまでの様々な文化に着目しそのルーツと発展を探り、色々なジャンルの文化について知識を身につけ、理解を深めていく。受講生は関心のあるテーマを自由に選び、教員が提示するやり方に沿ってレジュメを作成し、授業で口頭で報告する。その報告に対し全員で質疑応答を行い、皆で議論するという流れをとっている。セメスターにつき、発表は最低一回行うことを条件とする。

なお、個人発表は主であるが、全員が感心をもつテーマや課題について、グループワークを行う予定である。

2. 授業の到達目標

- ・自分でテーマを選び、報告を準備することによって、レジュメを作成する能力を身につける
- ・考えをまとめる能力・質問に答える能力・プレゼンテーション力を身につける
- ・伝統的な社会や文化についての知識を深める

3. 成績評価の方法および基準

平常点(授業への積極的な参加、予習など)50%、報告50%からなる総合評価

4. 教科書・参考文献

教科書

プリントを用意し配布する。

5. 準備学修の内容

- ・発表の事前準備(テーマ選定、参考文献の収集・整理、レジュメの作成)
- ・他の受講生が報告する予定のテーマに関する基礎的な情報を事前に調べる

6. その他履修上の注意事項

継続的・積極的な受講を期待する。

第5回～第15回の授業の内、1回分の授業をLMSにて行う予定である。どの回がLMS上になるかについては早めに周知するので、LMSの連絡事項などを定期的にチェックすること。

7. 授業内容

- | | |
|--------|----------------------------|
| 【第1回】 | オリエンテーション 演習について・発表の割り当て |
| 【第2回】 | 伝統文化の研究手法 文献の探し方・引用の仕方について |
| 【第3回】 | レジュメの作成指導 |
| 【第4回】 | 個別報告と質疑応答 |
| 【第5回】 | 個別報告と質疑応答 |
| 【第6回】 | 個別報告と質疑応答 |
| 【第7回】 | 個別報告と質疑応答 |
| 【第8回】 | 個別報告と質疑応答 |
| 【第9回】 | 個別報告と質疑応答 |
| 【第10回】 | 個別報告と質疑応答 |
| 【第11回】 | 個別報告と質疑応答 |
| 【第12回】 | 個別報告と質疑応答 |
| 【第13回】 | 個別報告と質疑応答 |
| 【第14回】 | 個別報告と質疑応答 |
| 【第15回】 | 個別報告と質疑応答 |